



## 連携による 事業展開をしている組合事例

### 群馬 再生資源組合と廃家電収集運搬業務で連携 群馬県電機商業組合

当組合は、群馬県再生資源事業協同組合連合会(群資連)と連携して、家電リサイクル法に基づく廃家電の収集・運搬を効率化。他地域に比べて10~50%安い収集・運搬料金で安定的に実施している。

#### 【背景・目的】

廃家電は従来粗大ごみとして市町村が処理していたが、家電リサイクル法により小売店が引き取り、家電メーカーの指定取引場所に運搬することが必要となった。地域によっては引取場所までの距離が遠く、個別では運搬効率が悪いことが想定された。収集運搬料金はリサイクル料金と合わせて消費者が排出時に負担するが、あまり高く設定すると商品販売に影響が出る恐れもあった。

平成13年の本格施行までの3年間に群資連と当組合間で懇談会を開催し、連携により廃家電の収集運搬を効率化できる可能性が確認できたことから、法施行と同時に廃家電収集運搬業務提携事業を開始した。

#### 【連携の内容】

群資連傘下の各組合の組織エリアと当組合の支部エリアがほぼ合致することから、支部内の地域ごとに再生資源業者を指定して廃家電の収集を委託している。再生資源業者は担当する小売店から廃家電を収集し、最寄りの指定取引場所まで運搬している。

収集運搬料金は、平野部と山間部の2本立てで県内一律料金としている。料金は、毎年度当初に両組合担当者による連絡会議で覚書を交わしているが、他地域に比べて概ね10~50%程度安い水準を維持している。

#### 【成果】

大型量販店との厳しい競合の中で、転廃業や脱退する組合員が少なくないが、廃家電収集運搬業務提携事業が組合加入のメリットとして認識されたことによる新規加入もあった。組合員においては、個別に運搬することに伴う手間とコストが削減でき、販売・営業活動に専念できている。

#### 【組合の概要】

〈所在地〉 群馬県高崎市問屋町2-7-8  
〈設立〉 昭和38年3月  
〈出資金〉 3,602千円  
〈組合員〉 家庭用機械器具小売業者391人  
〈組合専従者〉 1人

### 山形 ウォーキングマイレージでNPOと連携 中通り商店街振興組合

当組合は、健康づくりを進めるNPOと連携して、ウォーキングの歩数に応じて商店街の買物券を呈呈。参加登録と歩数の集計などはNPOが、事業のPRと買物券発行を商店街が担当している。

#### 【背景・目的】

来街者を増やす方策はないかと、以前から様々なイベントや共同売出しを重ねてきた。

平成20年4月に、商店街内にNPO「元気王国」がスタジオを設け、毎週アーケードウォーキングを開始した。これをきっかけに、商店街マイレージ企画の構想を持ちかけたところ、NPOとしても会員を増やせるメリットがあるため、連携して事業に取り組むこととなった。

#### 【連携の内容】

参加者は、NPO法人「元気王国」で参加者登録し、ウォーキングを実施。その後、歩行数を元気王国に申請する。歩行場所の指定はないが、登録場所が商店街の中にある元気王国となっているため、週に一度は商店街に来る必要がある。電話やメール、FAXでの歩行数の登録はできないこととしている。

マイレージは1,000円を上限に1カ月間の一日の平均歩行数の10%が商店街の買物券になる。また、毎週金曜日は開催の元気王国の「アーケードウォーキングプログラム」参加者には、トレーナーの歩行数がボーナスポイントとして加点される特権がある。

参加受付、登録業務を元気王国が担当し、事業の告知、買物券発行を商店街が担当している。

#### 【成果】

中通り商店街でおもしろいことをやっていると市民の評判になり、「お客様の健康増進のお手伝い」という中通り商店街のイメージ形成に役立っている。

ウォーキングの登録・申請のために商店街を訪れる市民が増加。買物券も利用できるため、個店への来店のきっかけにもつながっている。

#### 【組合の概要】

〈所在地〉 山形県酒田市中町1-10-23  
〈設立〉 昭和52年12月  
〈出資金〉 2,960千円  
〈組合員〉 小売業者ら76人  
〈組合専従者〉 1人